

DRIVE RECORDER

ドライブレコーダー

LV-DR300

LV-DR300GPS

取扱説明書

このたびは、弊社ドライブレコーダーを
ご購入いただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
読み終えたあとはいつでも見られるよう大切に保管してください。



※保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
※本体底面にある製造番号は、安全上重要なものです。お買い上げの際は製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

はじめに

- 安全上のご注意 P2~4

取り付け方法と本体について

- 取り付けについて P5-6
- 各部の名称と働き P7
- 電源・ビデオ入力・AV出力について P8

機能・使用方法について

- 各種設定・機能設定 P9~11
- 各種設定・システム設定 P12~14
- 映像の録画について P15~18
- 映像の再生・消去について P19~21

ビューアソフトについて (L&V Drive Viewer)

- パソコン動作環境、フォルダ・ファイルの保存方法について P22
- ビューアソフトのインストール・起動 P23
- ビューア画面の説明 P24
- 映像を再生する P25
- データ削除・バックアップについて P26

その他

- 製品仕様 P27
- 免責事項について P28
- 製品保証書 P30

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを次のように説明しています。

- 表示内容を無視して誤った取り付け方法や使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

警告


この表示の欄は、「死亡または重症を負うことが想定される危害の程度」です。

注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

- お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。(下記は絵表示の一例です)

 このような絵表示は、気をつけていただきたい【注意】内容です。

 このような絵表示は、してはいけない【禁止】内容です。

 このような絵表示は、必ず実行していただきたい【指示】内容です。

安全上のご注意

警告

- 本製品は日本国内用です。その他の国でのご使用と故障等については一切の責任を負わないものとします。あらかじめご了承ください。
- 誤った記録を行うと車両に重大な支障をきたす場合がありますので、取付けの際は必ずお買い上げの販売店にて行ってください。
- 本製品の誤った配線や内部の分解・改造による故障や事故等については一切の責任を負わないものとします。あらかじめご了承ください。
- 視界、運転の妨げにならない場所に取り付けてください。交通事故の原因となります。
- エアバックの近くに取り付けたり配線をしないでください。エアバックの動作を妨げたり、エアバックによってケガや事故の原因になる恐れがあります。
- 配線したコード等は運転操作の妨げとならない場所に束ねたりテープ等でまとめてください。
- 配線の際はケーブル類に傷をつけないでください。断線や、故障・火災・感電の原因となることがあります。
- ヒューズ交換は、規定容量(アンペア数)を守ってください。事故・火災の原因になります。
- 自動車を運転中に本製品を操作しないでください。運転者による運転中の操作は大変危険ですので、絶対に行わないでください。
- 自動車を運転中画面を直視しないでください。交通事故の原因となります。
- 本製品の操作は、必ず車が停止し、サイドブレーキをかけた状態で、周囲の安全を確認してから行ってください。
- microSDカードの差込口やGPSアンテナ・AV出力・入力端子等コネクタに異物を入れないでください。火災、感電の原因になります。
- もし異常が発生したときや本製品から煙が出たときは、直ちに使用を中止し、電源を切りシガーソケットや本体から電源プラグを抜いてください。その後は本製品を使用なさらず、販売店にご相談ください。
- 付属品は幼児の手の届かない安全な場所へ保管してください。万一飲み込んだ場合は医師の指示に従ってください。
- 本体にはリチウムイオン電池が内蔵されています。本体を分解してリチウムイオン電池を分解したり改造したりしないでください。液漏れや発熱、発火の原因となります。

注意

- 本製品は取り扱い説明書に従って正しく取付けてください。誤った取付けは道路交通法違反となる場合があります。
- 走行前にドライブレコーダー本体の貼り付け状態、ネジの緩みがないか点検してください。
- 本体を濡れた手でさわったり湿気やホコリの多いところや、水のかかるところには取付けしないでください。火災、故障の原因になります。
- 定期的に取付状態(ねじのゆるみ、ブラケットのはがれ)を点検してください。
- 本製品の近くでは携帯電話や無線機は使わないでください。画面ノイズや誤動作の原因になる場合があります。
- 本体や配線の取り回しは地上デジタルアンテナ、GPSアンテナ、スピーカー配線、ETC機器等から離してください。本製品または他の取付機器に不具合が発生する恐れがあります。
- 車種によってはエンジンを切ってもシガーソケット電源が切れず、バッテリー上がりの原因となる場合があります。このタイプの車種の場合はお車を離れる際は本製品のシガーソケットを外してください。
- 運転中に本製品の設定、操作はしないでください。また、運転中は録画状態を確認するために製品を注視したり、わき見したりしないでください。
- 本製品はマイナスアース専用です。プラスアース車では使用できません。
- 本製品は12V/24V対応です。その他の電圧では使用しないでください。
- 本製品を取り付ける際は、道路交通法等法規に従って正しく取り付けてください。

録画についてのご注意

- 本製品は衝撃(加速度)を検知し事故などの録画を行います。すべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- 大きな事故等により、本製品が破損した場合は映像が記録されません。
- 本製品の故障や本製品の使用によって生じた損害および記録された映像データの損傷、破損による損害については、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品の映像記録は事故の証拠としての効果を保証するものではありません。
- 走行中に製品の設定、操作を行わないでください。また走行中は録画状態を確認するために本製品を注視したり、わき見したりしないでください。
- 本製品は、車両の走行状態、事故時の状態を記録するための機器です。その他の目的には使用しないでください。
- 本製品の動作を確かめるために、急ブレーキなどの危険運転はおやめください。
- 本製品の、使用方法、および、本製品で記録した映像、音声データの使用目的や使用方法によって、被写体のプライバシー等の権利を侵害する場合があります。本製品およびその記録データの使用については、法令等に従って十分にご注意ください。
- LED式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別が出来ない場合があります。それにより発生した損害については弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用によって生じたmicroSDカード上に保存されたデータ破損、車両及び人身、その他の事故に関わる損害について、弊社は一切責任を負いません。

microSDカード使用についてのご注意

- 録画中にmicroSDカードを取り出すと故障の原因となりますので、microSDカードを取り出す際は本製品の電源が切れていることを確認してください。
- 電源をオフにしてエンジン停止した場合でも録画LEDが点灯(点滅)している場合はmicroSDカードを取り外さないでください。故障やデータ破損の原因となります。
- microSDカードは向きを合わせて挿入してください。無理に挿入した場合故障の原因となります。
- microSDカードは消耗品ですので長時間使用すると、データの記録が正常にできなくなる場合がありますので、月2回程度microSDカードのフォーマットや、定期的に新品に交換することをおすすめします。
- 静電気や電氣的ノイズにより、microSDカード内のデータが消える場合があります。重要と思われる録画データは別媒体への保存をおすすめします。

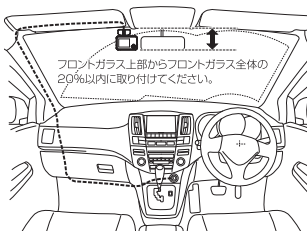
その他

- 液晶パネルは非常に高い技術で作られており、99.99%以上有効画素数がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素が出る可能性があります。あらかじめご了承ください。
- カメラレンズが汚れた場合は、柔らかな布に水を含ませ軽く拭いてください。乾いた布などで拭くとキズなどがつく場合があります。
- 本体に内蔵されているリチウムイオン電池には寿命があります。
- LV-DR300GPS(GPSセット品)のGPSアンテナご使用の際のご注意
 - ・透過度の低いガラス等には衛星からの電波が受信しにくくなる場合があります。また、環境や電波状況によってはGPSの受信に時間がかかる場合があります。
 - ・GPSアンテナは携帯電話や無線機・ETC、他のGPSアンテナなどの機器から30センチ以上離して設置してください。また、衛星からの電波を受信しにくい場合は設置場所を移動してください。
 - ・ベースメーカーを使用している場合は一人でも取り扱わないでください。ベースメーカーに不具合が生じる場合があります。
 - ・GPSアンテナに磁気のあるカードや時計などを近づけないでください。故障したり使用できなくなる場合があります。

取り付けについて

取り付けの注意

- フロントガラスの上部20%以内の範囲にしっかり取り付けてください。
- 視界や運転操作やエアバック動作の妨げにならないように取り付けてください。
- ルームミラーの操作の妨げにならないように取り付けてください。
- 車検証ステッカーなどに重ならないように取り付けてください。
- ワイパーのふき取り範囲内に取り付けてください。(降雨時に鮮明に録画できない可能性があります)
- 配線の取り回しは地上デジタルアンテナ、GPSアンテナ、スピーカー配線、ETC機器等からなるべく離してください。本製品または他の取付機器に不具合が発生するなどの恐れがあります。

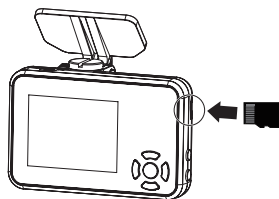


■はじめに

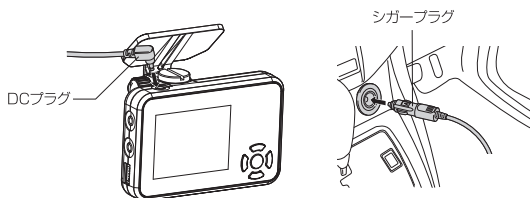
見やすい位置での操作設定ができますので、本体を設置する前にあらかじめお手元で各機能設定(P9ページ)をしておくことをおすすめします。

- P4のmicro SDカード使用についてのご注意をよく読んでからご使用ください。
- 新しいmicro SDカードをご使用前には必ずパソコンにてフォーマットしてからご使用ください。

①microSDカードの向きを確認して本体にカチッと音がするまで差し込んでください。



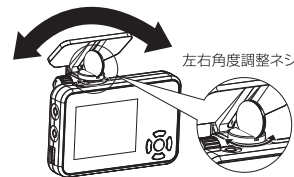
②本体にシガープラグケーブルのDCプラグを差し込み、車のシガーソケットにシガープラグを差し込んでください。



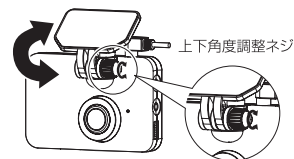
■本体の角度調整

フロントガラスに貼り付ける前に、本体をフロントガラスにあててディスプレイの映像を確認しながらおおよその角度や向きを調整します。

①コイン等を使用し、左右角度調整ネジを回して調整します。



②上下角度調整ネジを回して角度を調整します。



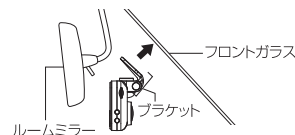
※ブラケット取り外しの際は、ネジとブラケットの間にワッシャーがありますので、落さないようにご注意ください。

■取り付け

おおよその角度が決まりましたらフロントガラスに本体を貼り付けます。

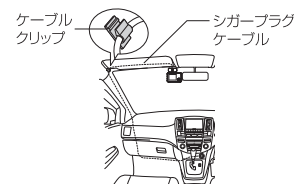
- 取り付けの際はシガープラグを外して本体の電源が切れている状態で行ってください。
- 貼り付け前にあらかじめフロントガラスの汚れや油分を落としあと慎重に取り付けてください。
- 貼り直しはテープの粘着力を弱め、脱落・落下の原因となりますので一度はかした画面テープは使用しないでください。

①ブラケットの両面テープのシートをはがし、フロントガラス上部20%以内の適切な場所に貼り付けます。



※両面テープの粘着力を高めるため、貼り付け後24時間は本体やブラケットに力を加えたり動かしたりしないでください。

②本体設置後シガープラグケーブルを付属のケーブルクリップ等を使用して固定してください。



各部の名称と働き

DCジャック (DC12/24V車専用)

付属のシガープラグを接続します

録画ランプ(赤)

録画中は点灯(点滅)します

通電ランプ(青)

シガープラグ接続時
(エンジンオン)に点灯します

ビデオイン(入力)端子

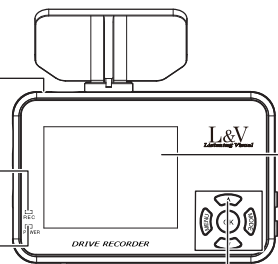
外部映像入力の際に接続します
(ケーブル別売)

ビデオアウト(出力)端子

再生映像を車載モニター等に
表示させる際に使用します
(ケーブル別売)

GPSアンテナ入力端子

LV-DR300GPS(GPSセット品)や
LV-DRGPS(オプション品)をご使用の際に
接続します



液晶ディスプレイ
カメラ映像や設定画面を
表示します

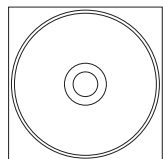
操作ボタン
メニュー操作等の
ボタンです
▲ボタンで走行映像の
ズームができます
最大(2倍)

microSDカード挿入口
microSDカードを挿入します

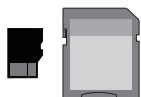
電源ボタン
電源のオン・オフをします

ビデオインボタン
ビデオ入力接続時に
外部入力映像に切替えます

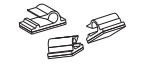
付属品



専用ビューアー
CD-ROM



microSDカード 4GB
(アダプター)



ケーブルクリップ
(3個)



両面テープ
(スペア用)



シガープラグコード
(4m)

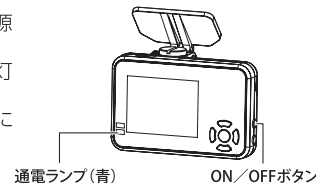


LV-DR300GPS
(GPSセット品)のみ
GPSアンテナ
(4m)

電源・ビデオ入力・AV出力について

電源ボタン・通電ランプについて

ドライブレコーダーを使用しないときは本体の電源
ON/OFFボタンにて電源を切ることができます。
また、電源オフの際も本体の通電ランプ(青)は点灯
した状態となります。
通電ランプはシガープラグ接続時(エンジンオン)に
点灯します。
(エンジンを切ると消灯します)

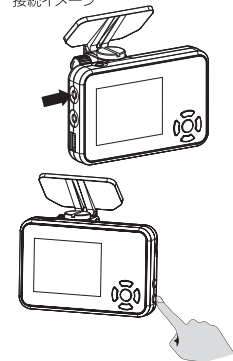


ビデオ入力について

外部映像を本製品のビデオイン端子に接続すること
により液晶画面に映し出すことができます。
※液晶ディスプレイへビデオイン映像を表示中は走行映像
の録画は行いませんのでご注意ください。



接続イメージ



録画を停止(OKボタン長押し)し、本体側面の
VIDEOボタンを押すことにより外部映像を表示
することができます。
表示を終了する際はもう一度VIDEOボタンを押し
てください。

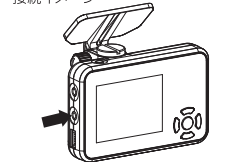
※オート録画オンの場合自動的に録画が開始されます。

AV出力について(再生・録画中映像を出力します)

本製品で再生中・録画中の映像やモノラル音声
を車載用モニター等へ映し出すことができます。
※AV出力中は本体液晶ディスプレイへは映像や設定メニュー
等を表示しません。



接続イメージ



microSDカードが挿入された状態でMODE
(再生画面)→MENU(消去/保護メニュー)
画面を呼び出し、AV出力をオンに設定するこ
とにより車載用モニターなどに再生中・録画中
の映像を映し出すことができます。



各種設定・機能設定

※各項目の右側イラスト画面で選択されている値が初期設定値となります。

本製品は各機能や本体のシステム設定を自由に行うことができます。
各項目をよくご確認のうえ設定を行ってください。

各種設定 設定中の録画は行いません。

各機能設定はMENUボタンを押し、AVボタンで各項目を選択しOKで決定します。
設定の際は一度録画を停止(OKボタン長押し)してから行ってください

■ 解像度

映像の解像度を選択します。

720p <1280×720>
画質はきれいですが録画時間は短くなります。

VGA <640×480>
画質は720pより劣りますが長い時間録画できます。



■ 録画ファイル時間

常時録画の上書き設定や1ファイルの録画時間を選択します。

オフ 常時録画の上書きをしない設定です。microSDカードの容量が上限になった時点で録画を終了します。
※この場合の録画ファイル時間は30秒の固定になります。

30秒 ファイル時間を長くすると衝撃やマニュアル録画の際の保護時間も長くなり、microSDカードの容量が早く上限になります。

45秒

60秒 ※60秒の場合(前後ファイルを含め180秒の保護ファイルを作成)



■ フレーム数

撮影する映像の1秒あたりのコマ数の設定をします。

大きなフレーム数を選択すると映像の動きは滑らかになりますが録画可能時間は短くなります。

フレーム数	再生映像の動き	録画可能時間
28fps	滑らか	短い
15fps	↓	↓
10fps	カクカク	長い



■ Gセンサー感度

衝撃検知の感度のレベルを選択します。

オフ 衝撃を検知しませんので衝撃検知による保護ファイルは作成しません。

LEVEL1 感度が高い 小さな衝撃でも検知します。

LEVEL5 感度が低い 大きな衝撃で検知します。



■ 液晶画面表示

本体液晶画面の表示を選択します。

オン 液晶画面に常に映像を表示します。

オフ 電源入後・ボタン操作終了後、約5秒で液晶画面表示が消えます。

※運転中は液晶画面を注視しないでください。



■ 音声録音

本体(底面)に内蔵しているマイク録音(モノラル)の選択をします。

オフ 音声を録音しません。

オン 車内の音声を録音します。

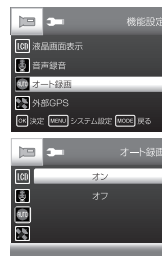


■ オート録画

エンジンのオン/オフに連動して録画を自動的に開始/停止するオート録画の選択をします。

オン エンジンに連動して録画を開始/停止します。
※エンジンオフ後、約30秒後に停止となります。

オフ 手動で本体のOKボタンを短押し(開始)、長押し(停止)することにより録画をします。



■ 外部GPS*LV-DR300GPS(セット品)/LV-DRGPS(オプション品)のみ

GPSアンテナを接続した際に設定します。

オン GPSアンテナを使用する際に設定してください。

オフ GPSを使用しない状態です。

※GPSアンテナ接続時でもGPS機能を使用しない場合はオフにしてください。

※GPS アンテナの接続は、本体の電源をオフにした状態で行ってください。

録画中に GPS を抜き挿した場合、正常に動作しないおそれがありますのでご注意ください。

■ ホワイトバランス

おもに白色を正確に白く映し出すように補正する機能です。通常はオートでご使用いただきシーンに応じて変更することもできます。

オート

晴天

曇天



各種設定・システム設定

必ず車を安全な場所に停車させた状態で設定を行ってください。

各種設定 ⚠ 設定中の録画は行いません。

各機能設定はMENUボタンを2回押し(MENU:機能設定→MENU:システム設定)、**▲▼**ボタンで各項目を選択しOKで決定します。

設定の際は一度録画を停止(OKボタン長押し)してから行ってください。

■ 日付と時刻

本体の日付と時刻を設定します。

▲▼ボタンで設定し、OKで次の日時項目へ移動します。全ての日時設定が終了しましたらMENUで戻ります。



■ 操作音

ボタンの操作音の有無を選択します。

オフ ボタンの操作音はありません。

オン ボタンの操作の際にピープ音がなります。



■ 言語設定

表示言語の選択をします。

日本語

English



■ 周波数(地域)

お住まいの地域の周波数の選択をします。
本製品の液晶モニターの見え方に生じる細かいちらつき現象をおさえるために地域の設定をしてください。

※microSDに保存した映像データには影響しません。

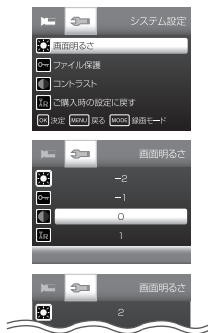
- 50Hz 富士川(静岡県)と糸魚川(新潟県)あたりを境にして、東側は50Hz:ヘルツ、西側は60Hz:ヘルツの電気が送られています。
- 60Hz



■ 画面明るさ

本体液晶画面の明るさの選択をします。

- −2 暗い
- −1
- 0
- 1
- 2 明るい



■ ファイル保護

衝撃検知・マニュアル録画のファイルの保護をするかしないかの設定をします。

- オフ ファイルの保護がされません(衝撃検知やマニュアル録画をしません)のでmicroSDカードの容量が上限になったら常に上書きされます。

- オン 衝撃検知やマニュアル録画時のファイルは上書きされずに保護されます。

※通常はオンにてご使用いただくことをおすすめします。



■ コントラスト

本体液晶画面のコントラスト(濃淡)を選択します。

- 強調
- ノーマル
- ソフト



■ ご購入時の設定に戻す

各種設定をご購入時の初期設定に戻します。

- キャンセル 前の画面に戻ります。
- 実行 各種設定をクリアし、ご購入時の状態に戻します。



■ ソフトウェアバージョン

本製品のソフトウェアバージョン情報です。

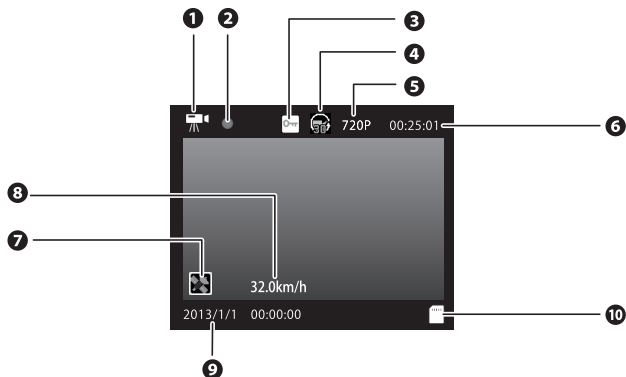
DR300 Ver1.00
(バージョンは製品によって異なる場合があります)

※製品についてのお問い合わせや本体のアップデートの際に必要となります。



映像の録画について

本体アイコンの説明



①録画モード	通常のカメラ映像表示画面を表します。
②録画ランプ	映像録画中は録画ランプが点滅します。
③保護ファイルの種類	<ul style="list-style-type: none"> 録画中衝撃検知をした際に表示されます。 マニュアル録画をした際に表示されます。
④録画繰り返し時間	1ファイルの録画時間を表示します。(オフの場合は表示されません)
⑤画像解像度	録画するファイルの解像度の種類を表示します。
⑥録画時間	1つのファイルに録画している時間を表示します。
⑦GPSアイコン(GPS使用時)*	<ul style="list-style-type: none"> (点滅) GPS設定オン時に点滅します(GPSアンテナが接続されていない場合も点滅します) (点灯) GPSアンテナが測位(衛星を受信)すると点灯となります。
⑧GPS速度表示*	GPSアンテナ接続(設定オン)時に速度を表示します。(GPS測位後)(速度表示に若干の誤差が生じることがあります。)
⑨年月日/時刻	現在の年月日と時刻を表示します。
⑩SDカード挿入アイコン	<ul style="list-style-type: none"> microSDカード挿入時表示されます。 microSDカードが挿入されていない場合に表示されます。

*GPSにつきましてはLV-DR300GPS(GPSセット品)・LV-DRGPS(別売GPSユニット)を接続時の機能となります。

走行映像を録画する

1 録画の種類

本製品の録画にはエンジン始動から録画を開始し、上書きを繰り返す常時録画に加え、Gセンサーにより衝撃を検知した際や、マニュアル録画した際に、上書きされないようにファイルの保護を行う映像記録方法があります。

■録画について

録画ファイルは30秒*ごとのファイルに分割されて記録されます。
*繰り返し録画の場合、1ファイルの録画時間は機能設定で30秒/45秒/60秒の選択もできます

- 録画ファイル時間オフの設定の場合は上書きをしません。
- 1ファイルの録画時間を長く(45秒/60秒)すると衝撃検知やマニュアル録画の上書きされない保護ファイルデータ量が多くなり、microSDカードの容量が早く上限となります。

①常時録画

microSDカードの容量が上限になったら古いファイルから上書きを繰り返し録画します。



録画ファイル時間オフの場合(機能設定)

録画ファイル時間オフの設定の場合は常時録画で上書きをしません。
microSDカードの容量が上限になったら録画を終了します。

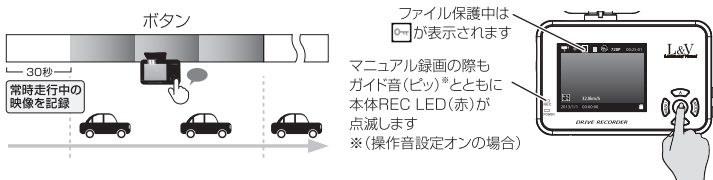
②衝撃検知録画

常時録画中に衝撃を検知した際は、衝撃検知をしたファイルとその前後のファイル(計3ファイル)が上書きされない保護ファイルとして自動的に記録されます。
*検出する衝撃の感度は5段階+オフ(衝撃を検知しない)で設定ができます。



③マニュアル録画

録画中にOKボタンを押す(短押し)ことによりそのファイルと前後ファイル(計3ファイル)を保護ファイルとして記録します。



ファイル保護オンの場合(システム設定メニュー)

衝撃検知やマニュアル録画の保護ファイルが、microSDカードの容量が上限になった場合は録画を行いませんので、録画を続ける場合はファイルの消去を行ってください。

ファイル保護オフの場合(システム設定メニュー)

ファイル保護オフの場合は、衝撃検知やマニュアル録画は行いません。(常時録画となります)

■各設定でのファイルの上書き/保護の状態について

録画ファイル時間 (機能設定)	ファイル保護 (システム設定)	①常時録画	②衝撃検知録画 (センサー感度設定)		③マニュアル録画	上書き・保護の状態
			LEVEL1-5	オフ		
30/45/60秒 (ファイル時間選択)	オン	上書き	保護	—	保護	衝撃検知・マニュアルファイルの容量上限になるまで常時録画ファイルの上書きを繰り返します。
	オフ	上書き	—	—	—	ファイル保護設定オフの場合は衝撃検知・マニュアル録画は無効となります(常時上書き録画となります)
オフ	オン	保護 (上書きしません)	保護	—	保護	録画ファイル時間オフの場合は上書きをしませんので容量が上限になった時点で録画を終了します。
オフ	オフ	保護 (上書きしません)	—	—	—	ファイル保護をオンにした場合はファイル再生時に保護データかどうかの確認ができます。

※録画ファイル時間オフの場合は1ファイル時間は30秒となります。

※表の(—)は機能オフ(保護しない)状態となります。

※保護の場合は上書きを行いませんのでmicroSDカードの容量が上限になった際は録画を停止します。

2 オート録画について

オート録画オンの場合

エンジン始動にあわせて本体が起動後(約5秒後)録画が開始されます。
※機能設定等をする場合は一旦録画を停止(OKボタン長押し)してから行ってください。
設定終了後は自動的に録画が開始されます。

オート録画オフの場合

手で本体のOKボタンを短押し(開始)、長押し(停止)することにより録画を開始・停止します。

3 エンジン停止録画について

本製品はエンジン停止後も約30秒間映像を記録します。
約30秒後に自動的に電源が切れます。
※録画をしていない時は数秒後に電源が切れます。

4 録画記録時間について

本製品は解像度・フレーム数の設定によりmicroSDカードに記録できる時間を選択することができます。

フレーム数	VGA				720P			
	4GB	8GB	16GB	32GB	4GB	8GB	16GB	32GB
10fps	約160分	約320分	約640分	約1280分	約127分	約254分	約508分	約1016分
15fps	約127分	約254分	約508分	約1016分	約90分	約180分	約360分	約720分
28fps	約70分	約140分	約280分	約560分	約56分	約112分	約224分	約448分

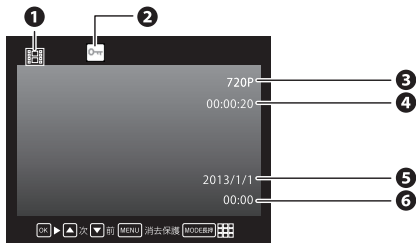
※付属のmicroSDカードは4GBです。他容量のmicroSDカードにつきましては別途ご購入が必要です。
※録画した映像環境等によってはこれよりも記録時間が短くなる場合があります。

5 microSDカード容量上限の案内について

録画中にmicroSDカードの容量が上限になった際は“ピーピーピーピーピー”とガイド音で案内をします。
同時に画面上に案内メッセージが表示されます。
また、オート録画オンの場合はエンジン始動時(録画開始時)も容量が上限の場合は案内をします。
案内メッセージはOKボタンを押すことにより画面から消すことができます。
※録画をしていない時はガイド/メッセージはありません。(録画を開始した時点で案内をします)

映像の再生・消去について

本体アイコンの説明



①再生モード	再生画面を表示します。
②保護ファイルの種類	衝撃検知により録画された映像ファイルを表示します。
③画像解像度	録画したファイルの解像度の種類を表示します。
④再生ファイル時間	1ファイルの再生時間を表示します。
⑤録画年月日	録画ファイルの年月日を表示します。
⑥録画時刻	録画ファイルの時刻を表示します。

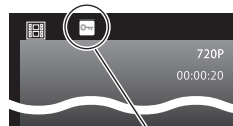
走行映像を再生する

1 再生方法

録画した映像を本体画面で確認(再生)することができます。

- 録画を停止(OKボタン長押し)した状態でMODEボタンを押します
一番最近のファイルから表示されます。
※MODEボタン長押しでサムネイル表示に切り替えることもできます。
- AVボタンで見たいファイルを選択しOKボタンを押します
映像が再生されます。もう一度OKボタンで一時的停止となります。
再生中にA早送りV早戻しができます。
※押すごとに×2(x-2)、×4(x-4)、×8(x-8)、通常の順となります。
- ファイルを見終わるか、OKボタン長押しにてファイルを終了し、次のファイルを選択してください
ファイルを途中で見終えた(一時停止した)場合は、OKボタンを長押しし、次のファイルへ進んでください。
- MODEボタンで元の通常録画モード画面に戻ります
オート録画設定がオンの場合は自動的に録画が始まります。

2 再生ファイルの種類



なし	通常映像ファイル
衝撃検出	衝撃検出ファイル映像
マニュアル	マニュアルファイル映像

この部分に再生ファイルの種類アイコンが表示されます

3 保護ファイルの解除と作成

①保護ファイルの解除

衝撃検知やマニュアル録画によって保護された映像ファイルを解除し、映像ファイルの消去ができる状態にします。

- 再生画面に映像ファイルを表示させた状態でMENUボタンを押します



- 保護を選択し解除の種類を選択しOKボタンで決定します

- 操作終了後MENU(システム設定)→MENUで再生画面に戻ります

②保護ファイルの作成

常時録画映像であっても上書きしたくない映像ファイルがある(にしたい)場合は、任意で映像ファイルの保護をすることができます。

- 再生画面に対象映像ファイルを表示させた状態でMENUボタンを押します



- 保護を選択し保護の種類を選択しOKボタンで決定します

- 操作終了後MENU(システム設定)→MENUで再生画面に戻ります

3 映像を消去する

録画した映像を消去することができます。

- ①再生画面に対象ファイルを表示させた状態でMENUボタンを押します



- ②消去を選択します。次に消去の種類を選択しOKボタンで決定します

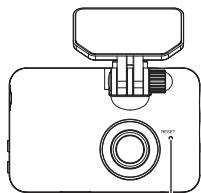
※保護ファイルを消去する場合は先に保護ファイルの解除をしてください。

- ③操作終了後、MENU(システム設定)→MENUで再生画面に戻ります

リセットボタンについて

本体が動作しなくなったり不安定になったりした際は、本体のカメラ側にリセットボタンがあります。先の細いものなどでリセットボタンを押して本体システムを起動し直してください。

※リセットした際でも通常の場合はmicroSDカードに録画されたデータは消えません。



リセットボタン

ビューアソフトについて (L&V Drive Viewer)

ドライブレコーダーでmicroSDカードに記録した映像録画データの内容をビューアソフトで詳細に見ることができます。

ドライブレコーダーで録画された映像はH.264のAVIファイル形式で記録されますので、ファイルごとの走行映像を見るだけでしたらWindows7に搭載されているMedia-Playerなどでも再生することができます。

ビューアソフトパソコン動作環境

対応機種 Windows搭載パソコン(SDカードリーダー付)

対応OS
WindowsXP
WindowsVista(32bit/64bit)
Windows7(32bit/64bit)

推奨環境
グラフィック : XGA (1024×768) 以上の解像度
メモリー : Windows XP メモリー512MB以上
: Windows Vista (32/64bit) メモリー1GB以上
: Windows 7 (32bit) メモリー1GB以上
(64bit) メモリー2GB以上
CPU : Pentium4 1GHz同等以上

ソフトのインストールにはインターネット環境が必要な場合があります。

※本ビューアソフトは「.NET Framework 3.5」がPCにインストールされていることが必須となります。インストールされていない場合、自動でインターネットに接続しダウンロードしてインストールを行います。

フォルダ・ファイルの保存内容について

1 microSDカード保存先について

本製品が記録した映像ファイルはmicroSDカードに日付ごとにフォルダが作成され保存されます。

SDカード → DCIM → 日付別フォルダ → 各映像記録ファイル
例
10021214(100/ 2 / 12 / 14):
年の末桁 月月 日日

日をまたいで録画したファイルは前の日のフォルダに保存されます。一度録画を停止して、再開すると新しい日付のフォルダが作成され、その中に保存されます。

2 映像記録ファイル名について

本製品が記録した映像ファイルには3つの形式があり、ファイル名により識別することができます。

- (1) 常時録画ファイル 時時分分****(通し番号)となります
(2) 衝撃検知ファイル G管理コード****(通し番号)となります(ファイル名の最初にGがつきます)
(3) マニュアルファイル F管理コード****(通し番号)となります(ファイル名の最初にFがつきます)

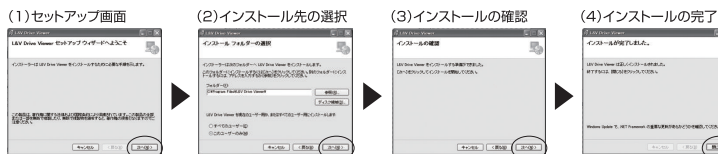
ビューアーソフトのインストール

- ① 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブへ挿入します。

エクスプローラーを起動し、PC画面上にCD-ROMの内容が表示されます。



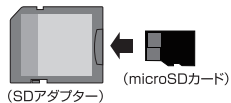
- ② 「L&V Drive Viewer」というファイルをパソコンの任意の場所にインストールし、完了したら閉じてください。



- NET Framework 3.5 がインストールされない場合は、自動でインストール画面が立ち上がりますので画面の指示にしたがってインストールして下さい。

ビューアーソフトの起動

- ① 録画したmicroSDカードを本体から取り出し、付属のSDカードアダプターにセットします。



- ② パソコンにSDカードリーダーライター等を使用してセット(挿入)してください。

- ③ パソコンのデスクトップ上にある「L&V Drive Viewer」アイコンをクリックしてビューアーソフトを起動させてください。



ビューアー画面の説明



① Gセンサーグラフ	記録されたGセンサー加速度を表示します。縦軸:加速度(G値)/横軸:時間(秒) X:左右(赤色)/Y:前後(緑色)/Z:上下(青色)
② 映像表示ファイル内容	現在表示している映像ファイルの情報です。ファイル名/フレームやGPS使用時刻は日時(GPS)/経度/緯度/速度のファイル情報を表示します。
③ フォルダを開く	SDカードやパソコンに保存されている見たいデータを選択してファイルリストを開きます。
④ 印刷	印刷したい画面で印刷ボタンを押すことにより印刷画面が表示されます。
⑤ 地図画像保存 (GPS使用時)*	GPSアンテナ接続時に表示している地図画像を保存することができます。
⑥ ファイル削除	画面右側のファイルリストよりファイルを選択し削除ができます。
⑦ 連続再生ボタン	<input type="checkbox"/> を選択するとファイルリストに表示されているファイル映像を順番に連続して再生することができます。
⑧ 再生ボタン	再生や一時停止早送り・巻き戻し等ができます。
⑨ 音量ボタン	音声録音された音量を調整します。
⑩ 走行地図表示 (GPS使用時)*	GPSアンテナ接続時に開いた映像ファイルの走行ルートをGoogleMap上に表示することができます。 ※インターネット接続環境が必要となります
⑪ 走行速度検索 (GPS使用時)*	GPSアンテナ接続時におよその走行速度を指定して検索することができます。設定した速度よりも速い速度があるファイルを検索できます。
⑫ Gセンサーしきい値検索	検索したいGセンサー各方向の値を指定して検索することができます。設定した値より大きな数値があるファイルを検索できます。
⑬ ファイル種類選択	ファイルリストの中で、すべて/衝撃/マニュアルファイルを選んで表示させることができます。
⑭ ファイルリスト	日付別フォルダのファイル内容を表示します。映像記録日時/ファイル名/解像度/ファイルの種類(ノーマル常時・衝撃・マニュアル)などのファイル情報を表示します。(解像度はファイルをクリックした時点で表示します)
⑮ ファイル詳細	走行速度 (GPS接続時)・Gセンサーの各方向の値を表示します。
⑯ 再生画面拡大ボタン	映像を本来のサイズに拡大して表示することができます。

*GPSについてはLV-DR300GPS (GPSセット品)・LV-DRGPS (別売GPSユニット)を接続の際にご使用いただけます。

映像を再生する



- ①フォルダをクリックしてmicroSDカードデータの日付別フォルダを選択してOKボタンを押し、ファイルを開いてください。

マイコンピュータ→SD→DCIM→日付別フォルダ



- ②ファイルリストの中から、すべてのファイル／衝撃ファイル／マニュアルファイルを選択し検索ボタンを押してください。
加速度しきい値や走行速度(GPS接続の場合)を指定して検索することもできます。
※入力した加速度しきい値や速度以上のファイルのみを検索して表示します。
※はじめにファイルが選択された状態にしてから、検索を行ってください。
- ③ファイルリストの中から映像を確認したいファイルを選択してください。
- ④再生ボタンを押して映像を再生します。ファイルを順番に連続して再生させる場合は、ファイルの連続再生のをクリックして (チェック)を入れてください。
映像を本来のサイズに拡大して表示する場合は、⑦をクリックしてください。元の画面に戻る場合はキーボードの [ESC] キーを押してください。

■ 再生ボタンの説明

	停止時	再生時	一時停止時
▶/	再生	一時停止	再生
■	—	停止	停止
>>	次のファイルを再生	早送り*	—
<<	前のファイルを再生	早戻し*	—

*早戻し/早送りは4秒ごとに連続してスキップします

- ⑤映像の再生が終了しましたら をクリックしてビューアソフトを閉じて終了してください。
※その際データの保存は行いませんので必要に応じてデータをバックアップしてください。

データの削除について

再生確認したデータを削除する場合はファイルリストから対象のファイルを選択して⑥削除ボタンをクリックしてください。まとめて削除したい場合はパソコンのエクスプローラー画面よりフォルダを選択してファイルの削除を行ってください。

データのバックアップについて

microSDカードの容量が上限になり保存できなくなった際や、データの破損や誤って削除したりする場合に備えて、microSDカードに記録したデータをパソコンへバックアップ(移動)してください。

- (1)パソコンに映像を記録したmicroSDカードをセットしてください
- (2)パソコンのエクスプローラーからセットしたmicroSDカードを開きます
- (3)microSDカードの中からDCIMフォルダをデスクトップや任意のフォルダにドラッグ&ドロップしてコピーします。
- (4)コピーが終了しましたらmicroSDカードの中にあるDCIMフォルダを削除してください。

microSD (SDHC) カードの取り扱いについてのご注意

- microSD (SDHC) カードを初めて使用する際は、パソコンでフォーマットを実施してください。
- NTFS形式でフォーマットされたmicroSD、micro (SDHC) カードは絶対に本機に挿入しないでください。
- サンディスク社製を推奨いたします。
- microSD、micro (SDHC) カードのメーカーや種類によっては使用できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- microSD、micro (SDHC) カードがフォーマットされていない場合、本機で正常に録音/再生が出来ない事があります。あらかじめ本機でフォーマットしてからご使用ください。
- 録画中は絶対にカードを取り外したり、電源を切ったりカードを抜いたりしないでください。microSD、micro (SDHC) カード及び内部の映像データが破損する恐れがあります。
- microSD、micro (SDHC) カードへの録音は記録互換上まれに映像飛びや音飛びなどが生じる場合があります。これはmicroSD、micro (SDHC) カードの特性により発生するもので本機の故障ではありません。お客様が記録された内容については、microSD、micro (SDHC) カードに正しく録画されているか確認していただくことをお勧めいたします。

本機の不具合によるデータ損失や機会損失などの補償については、当社では責任を負いません。また、修理でのデータ消去を伴う事項が発生しても、補償については当社では責任を負いません。あらかじめご了承ください。
本機、microSD (SDHC) カード及びパソコンの不具合により、転送やダウンロードができなかった場合、またはファイルが破損、消去された場合、ファイル内容の補償はいたしません。

個人情報保護のお取り扱いについて

中発販株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

製品仕様

製品品番	LV-DR300/LV-DR300GPS(GPSセット品)
撮像素子	カラーCMOS
画素数	約100万画素
解像度	720P(1280×720)/VGA(640×480)
画角	水平120° 垂直80°
LCDサイズ	2.4インチ
LCD解像度	320×240
GPS(LV-DR300GPSのみ)	外部接続により使用可 ※LV-DR300/LV-DRGPSユニットは別売となります
操作音	ON/OFF選択可
AV出力	再生画面のみ可(出力時本体液晶はオフ)
ビデオ入力	可(ただし録画は不可)
電源電圧	DC12/24V 耐圧DC9V-36V
記録メモリ	microSD/SDHC 最大32GB(class4以上)
電源バックアップ	電源オフ時のファイルを保存
日時/時刻	本体時計に準拠
時刻設定保持	約30日
記録形式	AVI(H.264)
フレームレート	10/15/28fps
1ファイルの時間	30/45/60秒選択可(※誤差最大3秒)
音声録音	ON/OFF選択可
記録方式	常時録画+衝撃検知/マニュアルデータ保護
動作温度	-20~70度
保管温度	-30~80度
外形寸法(突出部除く)	W95×H62×D21mm
重量(本体+ブラケット)	約110.5g
シガーケーブлヒューズ	0.5A
対応OS	Windows XP・VISTA(32/64bit)・7(32/64bit)

本体のソフトウェアについて

本体に組み込まれたプログラムやビューアソフトは不定期にバージョンアップをすることがあります。
ソフトウェアを最新版に更新するには、弊社Webサイトの商品ページよりダウンロードしてください。

中発販売株式会社ホームページ

<http://www.chuhan.co.jp>

免責事項について

- 本製品を運用した結果のいかなる影響についても、弊社は一切の責任を負いません。
- 本取扱説明書は中発販売株式会社が著作権を保有します。
- 中発販売株式会社の著作物の一部または全部を無断で複製、転写、転載、改変することを禁止します。
- 一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
- 本製品および本取扱説明書について、不審な点やお気付きの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- 本製品および本取扱説明書などは、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提として開発・製造されています。
- 本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関して日本国外での技術サポート、アフターサービスなどは行っておりません。あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書と本製品の異なる部分がございましたら、本製品の仕様を優先させていただきます。

本書の内容につきましては、万全を期しましたが、ご不明な点や誤りなどございましたら、販売店もしくはL&Vカスタマセンターにご連絡ください。
また、上記に関わらず、以下の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- ①本製品をお使いになって生じたデータ消失または破損
 - ②本製品のために費やした時間、経費
 - ③本製品に付随する、または運用の結果もたらされた損害
 - ④本製品によりもたらされるべき、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常
- ※本書に乱丁、落丁があった場合はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください。

